



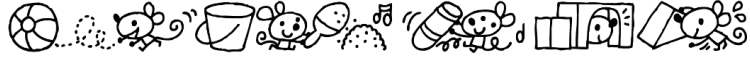
りすだより

よく考えてあそぶ子 心豊かでやさしい子 健康でたくましい子



R6.5.20
NO.1

入園して1カ月半が過ぎました。子どもたちは少しずつ園生活に慣れていき、先生や友達に「おはよう。」と挨拶をしたり、身の回りのことを自分でしようとしていたりするようになってきました。3名が誘い合い、同じ遊びをする姿も見られるようになっていきます。園での活動を通して、それぞれのペースでの成長を見守りながら、援助していきます。



好きな遊び ☆

身支度を済ませると、晴れた日は戸外でそれぞれが好きな遊びを見つけて、たっぷりと遊んでいます。

砂で遊ぶの楽しいな！

砂遊びはみんなが大好きな遊びです。フライパンや鍋に砂を入れて、フライ返しで混ぜてご馳走を作ったり、スコップで砂を盛り、山を作ったりしています。次第に年上の友達と一緒に山を高く、大きくしたり、スコップで砂場全部のスペースに細い道をたくさん作り迷路にしたりして遊ぶようになりました。裸足になって迷路を歩き「気持ちいい～」と砂の感触を感じている子もいます。

ご馳走作りの大好き♡



お手てでトントン。固くな～れ。



砂を包丁で切って小さくしよう。スープに入れるよ。

15日に新しい砂が届きました。触るととってもフワフワでした。手足を使って登ったり、山の上からジャンプしたりして、身体全体で思い切り遊びました！



雨の日には…☔

つつじバスに乗って、ピクニックに行こう！



色塗りやりたい！



キンカン採りに行った時に、つつじバスと新幹線を見ることができました。その経験から、年上の友達が段ボールにレッサーパンダの絵を描いたり、窓を貼ったりしてバス作りをしました。りす組の子からは「バス停で待っているとバス来るね。」の言葉が聞かれたので、バス停作りをしました。ままごとのお弁当を持って「いってきま～す。」とはりきってバスに乗っています。ホールまで繋がっている道を通してホールにあるお家の中でお弁当を食べ、バスに乗って戻ることを繰り返しています。お家に入る時に教師が「入れて。」と言うと「いいよ。」の言葉が返ってきます。徐々に友達同士で「入れて。」「いいよ。」とか「一緒に食べよう。」などと言葉のやり取りをするようになってきています。

バス停で一休みしよう



クラスの時間には

『はじまるよ♪』の手遊びを毎日していくと、“今から何か始まるんだ”というのが分かってきて、手遊びを楽しみにするようになりました。手遊びの後は名前を呼び「お休みの子いないね。」と確認しています。どの子もとても元気な声で返事をしています。季節の歌を歌ったり、ふれあい遊びをしたりして過ごしています。